

男子ハンドボール部全国大会出場に伴う寄付金御礼

春暖の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より、本校教育活動に対しまして格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度は、本校男子ハンドボール部の全国大会出場に際しまして、多大なるご寄付を賜り、誠にありがとうございました。皆様からの温かいご支援のおかげで、生徒たちは安心して全国大会に挑戦することができました。

全国大会では、初戦九州3位の熊本県千原台高校との対戦となり、最後の最後まで大接戦を繰り広げてくれましたが、残念ながら敗戦。しかし、初出場ながら持てる力を存分に発揮し、大舞台での貴重な経験は、生徒一人ひとりの大きな成長につながり、競技面だけでなく、人間的にも大きく成長する機会となりました。

特に印象的だったのは、全国の強豪校と対戦する中で、生徒たちが最後まで諦めずに戦い抜いた姿です。厳しい場面でも仲間を信じ、声を掛け合い、全力でプレーする姿に、胸が熱くなる思いでした。試合後、選手たちは「この経験を後輩に伝えたい」「支援してくださった方々への感謝を忘れない」と口々に語っており、競技力の向上だけでなく、感謝の心や社会性といった、かけがえのない財産を得ることができたと感じております。

また、大会期間中、多くの保護者の皆様や地域の方々から温かい応援メッセージをいただき、選手たちは大変励まされました。「地元の期待を背負って戦う」という責任感と、「応援してくれる人たちのために頑張りたい」という感謝の気持ちが、選手たちの力となりました。

この経験を糧に、これからも部活動を通じて、生徒たちの心身の成長を支援してまいります。特に、目標に向かって努力する大切さ、仲間と協力することの素晴らしさ、困難を乗り越える力といった、社会で生きていく上で欠かせない力を、部活動を通じて育んでいきたいと考えております。

また、今後も地域に愛され、応援される学校、そして生徒たちが誇りを持てる学校づくりに、全力で取り組んでまいります所存です。

大変失礼ながら、この文を持ちましてご寄付頂いた方々へのお礼とさせていただきます。

末筆ながら、皆様のますますのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げますとともに、今後とも変わらぬご支援とご指導を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。